

足羽の清流



福井市の九頭竜川水系足羽川に位置する
足羽川用水は、
平成二十八年十一月八日、タイ（チェンマイ）
で開催された
国際かんがい排水委員会国際執行理事会にて、
世界かんがい施設遺産
に登録されました。

本用水は、三百年以上前に行われた
正確な測量技術と、
当時、革新的概念の統合取水門を用いた
木工沈床の堰堤、更には、
現在も続く地域用水としての活用や、
地域の活性化・コミュニティー形成への
貢献が評価されました。

私達は、この遺産を地域一体となって
保全し、未来へ継承してまいります。

足羽川堰堤土地改良区連合
理事長 吉川 強

世界かんがい施設遺産ってなに？

国際かんがい排水委員会（ICID）は、かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資することを目的として1950年にインドで設立されました。2016年現在、74ヶ国（及び台湾）が加盟しています。ICIDは、建設から100年以上経過した施設で、農業農村の発展に貢献したものの、卓越した技術により建設されたもの等、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を登録・表彰するために、世界かんがい施設遺産制度を創設しました。

足羽川用水登録のポイントとは？

- かんがい農業の発展における貢献
1688年 木工沈床の堰堤建設と幹線水路の大改修による水稲栽培の拡大、並びにかんがい面積の増加。
- 施設の先端性
当時としては珍しい「合口」のための木工沈床の堰堤や、分水地点の「定石」。また、300年の間、用水の基準が変わらない、1710年当時の「技術力」の高さ。
- 現在の地域活動
 - ・災害の都度行われた、地域住民による補修・改修。
 - ・用水路沿いの街並みと美しい景観の保全活動。
 - ・地域用水としての利活用。
 - ・用水にちなんだ伝統行事の開催。
 - ・用水沿いのウォーキングやイベントの開催。
 - ・用水を利用したビオトープ整備と維持管理。
 - ・環境学習の実施。
 - ・地域の活性化や地域住民の交流に貢献。
 - ・平成18年、農林水産省の疏水百選に認定。

- 足羽川堰堤土地改良区連合
(受益 1,997ha 組合員 2,888名)
- 徳光用水土地改良区 ○木田用水土地改良区
- 酒生用水土地改良区 ○社江守土地改良区
- 六条用水土地改良区 ○足羽三ヶ土地改良区
- 足羽四ヶ用水土地改良区

役 員	
理事長	吉川 強
筆頭理事	梯左武良
理 事	三竹 孝一
理 事	島崎 俊典
理 事	増田 憲治
理 事	廣瀬 直和
理 事	大道 道男
理 事	澤井 照男
理 事	高波 捨治
代表監事	吉田 政行
監 事	梅田 精一
監 事	米倉 與一郎



足羽川堰堤土地改良区連合



世界かんがい施設遺産 「足羽川用水」 施設位置図



定石

元禄年間の用水奉行 戸田弥次兵衛英房が各地の過剰な取水を防ぐため、分水地点に強固な石による「定石」を布設。用水の配分を明確にし、水争いを緩和した。

木田用水 旧水路

足羽川より直接取水し、使用されていた石積み水路。

社江守用水

本用水は市街地を横断しており、農業用水の水質保全のため、用水と排水を分離。緑化にも取り組んでいる。

六条用水

水路跡地を活用した親水水路は憩いの場となっている。用水を利用した管内の小学校のピオトープは、その敷地の内と外を結ぶ。

足羽四ヶ用水

本水路には魚類の生態に配慮した施設を設置。毎年、近隣小学校の環境学習に活用され、また、地域の散歩コースでもある。

徳光用水

足羽川用水の一つ徳光用水（徳光下江用水）は、「堂田川」と呼ばれ、街並みと調和した街道の中を通り、古くから地域住民の生活に密着した用水であり、地域住民の手により清掃などの管理や、用水にちなんだ祭事が行われるなど、現在でも地域に密着した水路である。定期的なイベントも開催され賑わいが絶えない。

足羽三ヶ用水

重要建築物等の指定を受けている青木家の屋敷と本水路による美しい農村景観は、福井市景観賞を受賞している。



酒生わいわいトープ

酒生小の校庭の一隅に位置し、子供達が水や緑に関心を持ち環境を大切にすることを目標に、酒生用水を取り入れ、当時の小学生や地域住民も参加し造られた施設。現在も、小学生や地域住民が維持管理を行う。

酒生用水 調節水門

昭和17年12月竣工の施設。現在、水門の機能は無いが、旧来より足羽川より取水していた隧道の一部を利用し、この水門を通し足羽川右岸一帯をかんがいでいる。

旧足羽川頭首工 堰柱

昭和38年に築造された旧足羽川頭首工の堰柱の一部。旧来より足羽川から取水していた足羽川両岸の各用水を初めて合口した施設である。（現在、足羽川堰堤土地改良区連合事務所横に保存）

道の駅 一乗谷あさくら水の駅

一乗谷朝倉氏遺跡の玄関口に位置している。施設の周りには、足羽川用水を利用した三連水車、ピオトープや体験農園施設など、水に関わる自然と調和した水の駅となっている。